



坪佐 恭宏(つばさ・やすひろ) 静岡県立静岡がんセンター 食道外科部長

1992年滋賀医科大学医学部卒業、96年国立がんセンター中央病院外科レジデント、2002年4月静岡県立静岡がんセンター食道外科医長、04年4月同部長、日本外科学会(指導医)、日本消化器外科学会(専門医)、日本食道学会、日本胸部外科学会、日本臨床外科学会、日本癌学会、日本癌治療学会に所属、医学博士。

死亡者数は全部のがんの3・5%

口から物が入って、のどを通り下の胃まで届く間の、25センチぐらいの管状の臓器が食道です。気管、肺、心臓、大動脈など大事な臓器が周りにたくさんある臓器です。食道がんは、どれぐらいの頻度があるのかという点では、日本人の年間の食道がんの死亡者数が、大体1万人で全部の

がんの3・5%です。人口が10万人に対して、男性は大体15人、女性は2人という数字でがん種別では日本人男性に比べて6番目に多い疾患で

遺伝子が少ないという数字で、修復過程が乱れ修復できない遺伝子がたまってがんになり

ます。50歳から70歳までの間で大体約9割、ほとんどの人が

食道がんの特徴的な、遺伝子を傷つける原因としては、お酒、たばこ、熱い飲食物がよく指摘されています。特に日本人に多いとされる扁平上皮がんではお酒の関連が強いと言われています。

アルコールが体の中に入り、最終的には酢酸に代謝されていきます。途中、アセトアルデヒドが体じゅうに曝露される時間が長くなり食道がんが発生すると言われて

ます。進行したがんが多い症状としては、がんが大きくなり食道の内腔が狭くなってしまふことによる食べ物のつかえ感です。食事の量も減ってきます。

がんの進行度合いによって、0期〜Ⅳ期まで分類され、進行度によって治療方法が分かれます。0期〜Ⅰ期はがんが粘膜までの深さにとどまっています。Ⅱ期はリンパ節転移や臓器転移がない状態をいいます。Ⅲ期はリンパ節転移や臓器転移がある状態をいいます。Ⅳ期はがんが臓器に転移している状態をいいます。

食道がん、診断と治療

静岡県立静岡がんセンター 食道外科部長 坪佐 恭宏氏

がんと向き合って ~理解・納得と勇気~

県立静岡がんセンター公開講座第4弾「がんと向き合って-理解・納得と勇気」(静岡新聞社・静岡放送、三島市民文化会館主催)の第4回講座が先月24日、三島市の市民文化会館で開催されました。

第1部で、同センターの坪佐恭宏食道外科部長が「食道がん-診断と治療」をテーマに食道がんの特徴をはじめ診断、治療、予防と早期発見などについて講演。第2部では、同疾病管理センターの社会福祉士・福地智巴さんが「がんよろず相談の利用の仕方」と題して、相談室の利用方法などを説明しました。第3部では山口建総長も加わって会場からの質問に答えました。

〈企画・制作/静岡新聞社営業局〉

心のケアに努める 相談支援センター

うまく対処できないような困難や問題を抱えてしまったら、あなたはどうしますか。がんに罹患したことで経験する、治療や療養上のさまざまな問題に対処していくためには、がんについての知識や情報が必要で

つき合っていくかなければなりませんし、死を意識させられる病気でもあります。治療や療養に関する具体的な悩みだけでなく、不安や心配といった苦悩も抱えることになりま

また、この拠点病院の中には、患者さんやご家族の相談にのって必要な情報を提供する相談支援センターの設置が義務づけられています。大きく分けて3つの役割があります。

「ご家族のお話をしっかりと聴き、気持ちを受け止めるが心

す。家族や身内、友達、同じ問題など様々な問題が寄せられることがあります。相談の方法に

問題など様々な問題が寄せられることがあります。相談の方法に

問題など様々な問題が寄せられることがあります。相談の方法に

問題など様々な問題が寄せられることがあります。相談の方法に

がんよろず相談の利用の仕方

静岡県立静岡がんセンター 疾病管理センター 社会福祉士 福地 智巴氏

単なことではありません。がんは慢性疾患ですから、長くなりなりました。

自宅近くで受けることが可能な相談室があります。

誰に相談するかはとても重要な問題です。相談の相手は、大きく二つに分けられま

問題など様々な問題が寄せられることがあります。相談の方法に

問題など様々な問題が寄せられることがあります。相談の方法に

問題など様々な問題が寄せられることがあります。相談の方法に

誰に、何を、どんな方法で相談するか

誰に相談するかはとても重要な問題です。相談の相手は、大きく二つに分けられま

問題など様々な問題が寄せられることがあります。相談の方法に

問題など様々な問題が寄せられることがあります。相談の方法に

問題など様々な問題が寄せられることがあります。相談の方法に

問題など様々な問題が寄せられることがあります。相談の方法に



福地 智巴(ふくち・ともは) 静岡県立静岡がんセンター 疾病管理センター 社会福祉士

1993年早稲田大学卒業。1994年より国立医療病管理研究所(現:国立保健医療科学院)に非常勤勤務。1997年より信愛病院(東京)緩和ケア病棟を担当。2002年筑波大学大学院教育研究科を修了。2005年1月より現職。社会福祉士。臨床心理士。

「ご家族のお話をしっかりと聴き、気持ちを受け止めるが心

す。家族や身内、友達、同じ問題など様々な問題が寄せられることがあります。相談の方法に

問題など様々な問題が寄せられることがあります。相談の方法に

問題など様々な問題が寄せられることがあります。相談の方法に

問題など様々な問題が寄せられることがあります。相談の方法に

問題など様々な問題が寄せられることがあります。相談の方法に

質疑応答 ◆ タウンミーティング

山口	末期であることを伝えるべきかどうか、どう伝えたら良いかといった相談が、家族からよろず相談に寄せられた場合、どうアドバイスをお願いしますか。
福地	患者さんは言葉で表現しなくても、体では自分の厳しい状態を感じていたりします。まずは、患者さんがどう感じ、どう考えているのか、自分の病気についてどこまで知りたいと思っているかを知ることの重要性をお伝えしています。そして患者さんの気持ちに寄り添いながら、伝えていくことをお話しています。あとどれぐらいあと生きられるのかを具体的に知りた

紙面の都合により本講座の内容に即した質問事項をまとめました。

受講者	という患者さんの場合には、早急にご家族が答えるのではなく、まずは医療者やどなたかと相談することをお勧めします。
坪佐	食道がんの早期発見について、定期的な検診を受けるようにとのことでしたが、50歳以上の方で年1回、お酒をよく飲む方なら人間ドックなどで内視鏡検査を必ず受けてください。
山口	肝臓だけでなく、食道や胃の粘膜を回復させる日をぜひ設けてください。

が、この間に食道がんになるというデータがあります。

どうして食道がどうなるのかについて、食道の上皮が慢性的に刺激され発がんするといわれます。年をとっていく過程で、刺激によって

を飲んでX線写真を撮る食道造影検査と内視鏡検査があります。内視鏡検査では組織の一部を採取して病理検査でがん細胞の有無を確認します。

これによって、食道がんの診断がつけば、がんがどれぐらいの大きさで、どのような位置にあって、周りの臓器とどのような関係になっているのか、あるいはリンパ節に転移がないかなどを調べていきます。さらに、肺や肝臓などの転移の有無を調べるのに

食道がんの治療方法には、大きく分けて4つあります。まず内視鏡でのぞきながら、

食道がんの予防のためには、原因を断つことが大事ですが、お酒、たばこ、熱い飲食物、こういったものを完全にやめることは難しいと思います。特に、毎日お酒を飲んでいる方は注意して週末だけに